

# 東濃社会教育だより

## -コロナに負けない絆-



恵那県事務所  
振興防災課 振興防災係  
社会教育担当:原 賢志  
〒509-7203  
恵那市長島町正家後田 1067-71  
TEL:0573-26-1111 内線 208

## 子どもたちのため、私たちにできることはないかな。。。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、小中学校は3か月間の休校を余儀なくされていましたが、6月より新学期がスタートしました。

登校が始まって、児童・生徒の安心・安全を考え、学校は予防対策で四苦八苦のスタートを強いられていました。登校時の検温、手洗いを含む手の消毒、密にならない授業の改善、給食の配膳の工夫、トイレ等の清掃、昼・放課後のドア等の消毒など、どこの学校も対策を練って子どもたちを迎えました。

そんな真ただ中の6月、恵那市立大井小学校では第1回の学校運営協議会が開催されました。

新しい生活様式も含めた、学校の対応に対して、学校運営協議員の加藤さん（主任児童委員）の、「子どもたちのために、私たちにできることはないかな。」という意見から、大井小学校では、低学年の下校についての見守りが計画されました。

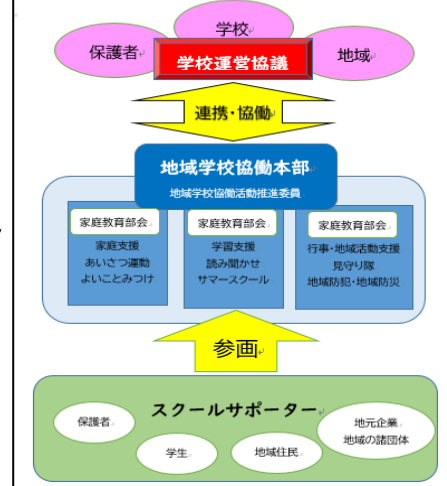
昨年までであれば、4月5月の涼しい時期に、新1年生は下校の仕方を学び、2年生など上級生と一緒に下校して、自分たちだけで下校できるようになります。しかし、今年は、その時期が、蒸し暑い6月にズレてしまいました。また、マスク着用で暑さも夏並みになっています。さらに、授業数確保のため、他学年の先生方からの協力も不足していました。

### 見守り活動スタート

そこで、低学年の下校時における見守り活動（見守り隊）を、CS（コミュニティ・スクール）事業として計画しました。屋外での見守り活動とすることで、密になることも少なく感染リスクを低くすることができます。CSとしては、善意の参加者に負担をかけたり、児童の安心・安全を脅かしたりしないように配慮しました。また、出来る時に、出来る場所で参加してもらおうというスタンスで負担のない呼びかけが始まりました。

6月18日（木）は、小1だけの初めての下校でした。下校指導ができる先生は、1年生所属の3名の先生と、校長先生・教頭先生の合計5名でしたが、児童玄関前に集まってきた見守り隊の方は、10名でした。先生と連絡を取り、行先や役割を確認して出発です。

令和2年度 恵那市立大井小学校  
「学校運営協議会」に関わる組織



## 下校の様子から…

下校していると、交差点ごとに見守り隊の人たちがどんどん増えていきます。大井自治区の方や民生委員の方 PTAの方が交差点などの場所で待っていて、子どもたちの通過とともに、どんどん参加して歩いてくださいます。

さらには、恵那警察署の生活安全課の警察官さんや、青少年育成会議（大井町防犯パトロール）の方々は、青パトによって見守ってくださいました。

子どもたちは、何度も、下校時に見守ってもらっているのがうれしそうで、地域の区長さんのことを覚えてフルネームで「林かずおさん、少しゆっくり。」とか、嬉しそうに名前を呼んで話しかけます。

まだ、学年の全員の先生の名前もすべて覚えていない子が、地区の区長さんと仲良く下校です。



<大井自治区の林区長さん>

無理のない範囲で、協力しています。今日は、1年生の初めての下校。うまく下校できるかな。

大井小学校では、「地域が一体となって子どもたちを育てる」という意識が、育っており、見守り隊として参加してくださった方々は、「学校運営協議員が学校と地域をつないでくださってうれしい。」「子どもたちのために活動することは、当たり前です。」とロ々に話をしてくださいました。

## 地域と学校教育

先生方も、CSが学校を支えてくださっていることに対して、「すごくありがたい。子どものことをよく知っている地域の方々なので、安心して任せられる。」「ある程度の場所まで下校引率すると、『先生、もうここからは見ますよ』と、声をかけてくださる。」「下校の見守りだけでなく、生活科の勉強や、町の探検、お菓子作りなどたくさんのごことで助けていただいている。」と感謝してみえました。

## 青パトも見守り



地域には学校教育を理解してもらい、いつも助けていただいています。一緒に子どもたちを育ててもらうことは本当にありがたい。感染予防も含め参加者に負担をかけたり、児童の安心・安全を脅かしたりしないように最大限の配慮を行い進めています。 :大井小 児玉校長先生



「地域の宝である子どもたちを、地域が一体となって育てていこう」というこの取り組み、コロナ禍の中で、人と人が隔離されがちな状況でこそCSの有用性が再確認されました。



今後、大井小学校では、夏休みが8月8日～16日に短縮され、1学期が延長されたことによる暑い中での下校も含めて、下校の見守り支援を計画中のことです。